



2021年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月12日

上場会社名 ロジザード株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4391 URL <https://www.logizard.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 金澤 茂則
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 三浦 英彦 (TEL) 03(5643)6228
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2021年6月期第2四半期の連結業績(2020年7月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第2四半期	824	5.3	153	33.8	152	33.7	100	31.4
2020年6月期第2四半期	783	3.3	114	△13.8	114	△11.1	76	△12.8

(注) 包括利益 2021年6月期第2四半期 101百万円(31.9%) 2020年6月期第2四半期 76百万円(△12.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第2四半期	31.17	30.21
2020年6月期第2四半期	23.65	22.81

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年6月期第2四半期	1,369	1,173	85.7
2020年6月期	1,463	1,230	84.1

(参考) 自己資本 2021年6月期第2四半期 1,173百万円 2020年6月期 1,230百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00
2021年6月期	ー	0.00			
2021年6月期(予想)			ー	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年6月期の連結業績予想(2020年7月1日～2021年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,717	11.8	323	29.2	322	29.1	219	28.5	68.7

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年6月期2Q	3,262,000株	2020年6月期	3,258,000株
2021年6月期2Q	100,034株	2020年6月期	34株
2021年6月期2Q	3,237,660株	2020年6月期2Q	3,245,892株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(追加情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による厳しい状況下、徐々に持ち直しの動きが見られておりましたが、足元では新型コロナウイルスの新規感染者数が再び増加傾向となるなど、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

流通業界においては、感染再拡大による、営業自粛要請発出時への対応として、EC強化への取組に対する在庫管理システムへのニーズがより強くなる一方、実店舗へのシステム投資は様子見が続いております。

このような状況の中で、当第2四半期連結累計期間は、倉庫作業省力化のための物流ロボットの対応機種拡大を進め、標準連携でユーザーへ提供できるように致しました。また、EC事業向け他社アプリケーションとの連携機能追加を引き続きロジガードZEROに対して積極的に行い、サービスの利便価値向上を図りました。

この結果、当第2四半期連結会計期間の連結業績は、売上高は824,212千円（前年同期比5.3%増）、営業利益153,015千円（前年同期比33.8%増）、経常利益152,660千円（前年同期比33.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益100,910千円（前年同期比31.4%増）となりました。

なお、当社グループは、在庫管理システムの単一セグメントであるため、セグメント別の記載を行っていませんが、サービス別の業績は、以下のとおりであります。

(クラウドサービス)

当サービスにおいては、新規取引先の増加などにより順調に推移し、当第2四半期連結累計期間における売上高は621,394千円（前年同期比11.1%増加）となりました。

(開発・導入サービス)

当サービスにおいては、コロナ禍の移動自粛の影響による導入期間の長期化などにより、当第2四半期連結累計期間における売上高は135,037千円（前年同期比17.9%減少）となりました。

(機器販売サービス)

当サービスにおいて、サプライ品及びラベルプリンターなどの販売は順調に推移し、当第2四半期連結累計期間における売上高は67,781千円（前年同期比14.7%増加）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における総資産の残高は、前連結会計年度末に比べて94,111千円減少し、1,369,067千円となりました。

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べて79,015千円減少し、1,117,725千円となりました。この主な要因は、売上高の増加により売掛金は増加しましたが、自己株式の取得により現金及び預金が減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べて15,096千円減少し、251,341千円となりました。この主な要因は、主力製品であるロジガードZEROバージョンアップ等のソフトウェアの減価償却費を計上したことによるものであります。

(負債の部)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べて36,495千円減少し、195,979千円となりました。この主な要因は、未払法人税等及び未払賞与を支払ったことによるものであります。

(純資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べて57,616千円減少し、1,173,087千円となりました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金は増加しましたが、自己株式の取得をしたことにより減少したものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通常連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の実績及び今後の見通しを勘案した結果、2020年8月13日の公表の予想値を以下のとおり修正いたしました。詳細につきましては、本日（2021年2月12日）公表いたしました「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

当期の連結業績予想数値の修正（2020年7月1日～2021年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,601	148	148	100	30.8
今回修正予想(B)	1,717	323	322	219	68.7
増減額(B-A)	115	174	173	119	—
増減率	7.2	117.1	116.8	118.9	—
(参考) 前期実績 (2020年6月期)	1,536	250	249	170	52.5

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	988,943	871,537
売掛金	147,453	175,886
商品	3,994	4,097
仕掛品	28,801	32,636
その他	28,235	34,302
貸倒引当金	△687	△733
流動資産合計	1,196,741	1,117,725
固定資産		
有形固定資産	20,904	18,482
無形固定資産	210,214	198,189
投資その他の資産		
繰延税金資産	21,477	21,477
その他	13,841	13,990
貸倒引当金	△0	△798
投資その他の資産合計	35,318	34,669
固定資産合計	266,437	251,341
資産合計	1,463,179	1,369,067
負債の部		
流動負債		
買掛金	24,960	27,390
1年内返済予定の長期借入金	4,130	—
未払金	59,943	71,068
未払法人税等	58,509	51,112
賞与引当金	655	—
その他	84,276	46,407
流動負債合計	232,475	195,979
負債合計	232,475	195,979

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	299,444	299,924
資本剰余金	291,946	292,426
利益剰余金	641,523	742,433
自己株式	△69	△159,969
株主資本合計	1,232,845	1,174,815
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△2,141	△1,728
その他の包括利益累計額合計	△2,141	△1,728
純資産合計	1,230,703	1,173,087
負債純資産合計	1,463,179	1,369,067

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
売上高	783,002	824,212
売上原価	410,528	403,618
売上総利益	372,473	420,594
販売費及び一般管理費	258,143	267,579
営業利益	114,330	153,015
営業外収益		
受取利息	27	23
その他	4	104
営業外収益合計	32	127
営業外費用		
支払利息	91	15
支払手数料	—	336
為替差損	57	130
営業外費用合計	148	482
経常利益	114,214	152,660
特別損失		
固定資産除却損	—	6,521
特別損失合計	—	6,521
税金等調整前四半期純利益	114,214	146,138
法人税等	37,425	45,228
四半期純利益	76,788	100,910
親会社株主に帰属する四半期純利益	76,788	100,910

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	76,788	100,910
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△20	413
その他の包括利益合計	△20	413
四半期包括利益	76,768	101,323
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	76,768	101,323

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	114,214	146,138
減価償却費	34,228	35,938
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△877	844
賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	△668
固定資産除売却損益 (△は益)	—	6,521
受取利息	△27	△23
支払利息	91	15
売上債権の増減額 (△は増加)	△13,305	△28,398
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△908	△3,938
仕入債務の増減額 (△は減少)	10,465	2,377
その他の資産の増減額 (△は増加)	△9,222	△6,588
その他の負債の増減額 (△は減少)	△15,470	△23,547
その他	20	265
小計	119,208	128,937
利息の受取額	27	23
利息の支払額	△91	△10
法人税等の支払額	△59,136	△53,084
営業活動によるキャッシュ・フロー	60,007	75,866
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,939	△467
無形固定資産の取得による支出	△45,766	△29,989
その他	—	102
投資活動によるキャッシュ・フロー	△49,706	△30,353
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△5,004	△4,130
新株予約権の行使による収入	17,280	960
自己株式の取得による支出	—	△160,236
財務活動によるキャッシュ・フロー	12,276	△163,406
現金及び現金同等物に係る換算差額	25	487
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	22,602	△117,406
現金及び現金同等物の期首残高	827,386	988,943
現金及び現金同等物の四半期末残高	849,988	871,537

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はございません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は、2020年11月13日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づく自己株式の取得及びその具体的な取得方法について東京証券取引所における自己株式立会外買付取引（ToSTNeT - 3）による買付けを行うことを決議し、2020年11月18日に自己株式を取得しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間において、自己株式が159,900千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が159,969千円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

当社の税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

当第2四半期連結累計期間における新型コロナウイルス感染症が当社グループの経営成績等に与える影響は軽微であったことから、将来においても影響は限定的であるとの過程に重要な変更はありません。